



河中だより

- 実力を養う
- 友愛を深める
- 品性を高める

《第19号》

2023年2月1日発行

宇都宮市立河内中学校

校長 森下 薫

小学校6年生の中学校訪問がありました

1月20日（金）の午後、4月に入学予定の小学校6年生が本校の見学に来ました。中学校の体育館、校舎に入り、緊張の時間を過ごしたことと思います。生徒会役員からの学校紹介に続いて、教室を回っての授業見学、最後に部活動を見学して終わりました。約2時間という短い時間でしたが、6年生にとって河内中学校の良いイメージが膨らんでくれればうれしいです。4月の入学を楽しみにしています。



河内地域学校園研修会が行われました

◎地域学校園授業コンセプト 『対話的な学びを通して、考えを広める授業の展開』

～言語力の基礎の徹底と学習活動の工夫～

1月23日（月）午後3時15分から岡本小学校を会場に、今年度最終の河内地域学校園研修会が行われました。前半は12の分科会、後半は11の教科部会を行い、今年度の取組についての振り返りと次年度に向けての改善点等について話し合いました。年度末には冊子にまとめ、今後の取組に活かしていきたいと思います。

◇ 分科会 ◇

学力向上 英語 宮っ子心の教育 児童生徒指導
 教育相談 特別支援教育 健康推進 体力向上
 食育推進 交流推進 事務 図書館教育

◇ 教科部会 ◇

国語 社会 算数・数学 理科 音楽
 図画工作・美術 体育・保健体育
 技術・家庭 英語 特別支援教育 養護教育



学年末テスト・実力テストを行いました

1月26日（木）に、1・2年生は学年末テスト、3年生は実力テストを行いました。

前日には降雪があり、時間の変更等が考えられましたが、特にトラブルもなく実施することができました。朝、生徒の皆さんが時間にゆとりをもって登校してくれたおかげです。協力に感謝します。テスト後は、それぞれ進級・卒業に向けて学習のまとめをするようにしてください。特に、3年生は中学校で最後のテストでした。進学後を考え、テストまでの準備期間の過ごし方や学習計画の立て方等、振り返っておくようにしましょう。



出前福祉共育講座（2回目）がありました

1月27日（金）の5・6校時に、前回13日（金）に続いて出前福祉共育講座を行いました。今回は、1組と3組が点字、2組と4組が手話を体験しました。今回の講座をとおして、福祉について関心と理解を深め、みんなの暮らしが良くなるような取組を一人一人が実践してほしいと思います。



2月に入りました

令和5年も1か月が過ぎ、2月に入りました。2月は旧暦で『如月（きさらぎ）』といいます。陽暦では1・2・3…月と数字でわかりやすいですが、旧暦では睦月・如月・弥生…となり、12月の師走まで覚えるのは大変です。さて、この如月の語源・由来は、寒さで着物を更に重ねて着ることから「着更着（きさらぎ）」とする説が有力ですが、他にも、気候が陽気になる季節で「気更来（きさらぎ）」「息更来（きさらぎ）」、草木が生えはじめる月で「生更木（きさらぎ）」とする説もあります。また、中国最古の字書『爾雅（じが）』に「二月を如となす」とあり、「厳しい冬が終わり、草木や自然などの万物が動き出す季節」といった意味がこめられ、中国の2月の異名に由来するとも考えられています。【語源由来辞典より】

寒さの中じっと耐え、いよいよ蓄えてきた力を発揮する季節になりました。4月からの新たな生活に向けて、生活面・学習面・係活動・部活動等の取組を、更に高めていってほしいと思います。